

学校法人 尚絅学園 広報誌
SHOKEI EDUCATIONAL INSTITUTION
PUBLIC INFORMATION

礎

ISHIZUE

2004. Summer vol.02

尚絅学園通信

2004.7.24 sat 大学／短期大学 オープンキャンパス

楡木キャンパス | 公開時間 13:00～16:00

○尚絅大学

国文学科 ▶ 国語・国文学コース／書道コース
英文学科 ▶ 英米文化コース／コミュニケーションコース

○尚絅短期大学

幼児教育科

【内容】

- 学科紹介 ○ 模擬講義・体験実習 ○ 個別相談会
- ビデオ・在学生の話 ○ キャンパスツアー ○ 資料作品展示

■ お問い合わせ先…〒860-8538 熊本市楡木6-5-1 TEL.096-338-8840

九品寺キャンパス | 公開時間 13:00～16:00

○尚絅短期大学

家政科 ▶ 家政専攻／食物栄養専攻

【内容】

- 学科紹介 ○ 模擬講義・体験実習 ○ 個別相談会 ○ 大学案内ビデオ
- キャンパスツアー ○ 資料作品展示

■ お問い合わせ先…〒862-8678 熊本市九品寺2-6-78 TEL.096-362-2011

公開講座

メインテーマ

『人間探求～正しい生き様を求めて～』

毎年恒例の公開講座を開きます。
皆様多数のご来場をお待ちしております。

■ 会場: 学園本部 5Fホール

■ 開催日時・講座内容

	9:00～10:30	10:40～12:10
7月22日 (水)	生き物としてのヒト(1) 尚絅学園 理事長 江口春樹	生き物としてのヒト(2) 尚絅学園 理事長 江口春樹
7月26日 (月)	心と体の健康(1)～幼児の心と体～ 尚絅短期大学客員教授 石橋健治朗	心と体の健康(2)～老人の心と体～ 尚絅短期大学客員教授 石橋健治朗
7月27日 (火)	食と健康 尚絅短期大学副学長 太田直一	人とサルの係わり ～川辺川の野生ザルと民俗～ 尚絅大学副学長 藤井尚教
7月28日 (水)	人と環境 尚絅短期大学教授 森元克士	法における人間像 熊本大学法学部長 良永彌太郎
7月29日 (木)	住まいの健康(1)～快適な住環境～ 熊本大学工学部教授 石原 修	住まいの健康(2)～快適な住環境～ 熊本大学工学部教授 石原 修
7月30日 (金)	熊と獅子と舞をもって神と心を遊ばせよ ～九州中心部の奉納能めぐって～ 尚絅大学非常勤講師 木山ロリダ	文房四宝(硯・墨・筆・紙)と書 尚絅大学客員教授 江口實穂香

■ お申込み先

〒862-8678 熊本市九品寺2-6-78「尚絅学園内 尚絅公開講座係」
TEL.096-362-2011

高等学校・体験入学

日 時: 平成16年7月21日(水)
9:30～12:00

内 容: ○ 学校紹介
○ 平成17年度 入試要項説明
○ 部活動紹介 ○ 校内見学

■ お問い合わせ先…〒862-8678 熊本市九品寺2-6-78
TEL.096-368-0295 FAX.096-372-8341

短期大学 第19回サマーセミナー

主 催: 尚絅短期大学

期 日: 平成16年7月28日(水)

会 場: 尚絅短期大学楡木校地幼児教育科

対 象: 幼稚園・保育所・施設等の教職員

募集定員: 100名

参加費: 1,000円(傷害保険費含む)

申込期限: 平成16年7月6日(火)

■ お問い合わせ・お申込み先

〒860-8538 熊本市楡木6-5-1「尚絅短期大学 幼児教育科サマーセミナー係」
TEL.096-338-8840 FAX.096-338-9301 ※お申込みは封書またはFAXをお願いします。

学校法人 尚絅学園

〒862-8678 熊本市九品寺2丁目6番78号 TEL.096(364)0116 FAX.096(363)6520
尚絅大学 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/shokeicol/> 尚絅高等学校 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/shokeih/>
尚絅短期大学 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/shokeitandai/> 尚絅中学校 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/shokeij/>

Beginning!
The SHOKEI's Heart



尚綱学園理事長
尚綱大学・短期大学長
江口 吾朗

一日一日を大切に、
将来の自己の確立を目指してください。

本学園の一員となられた皆さんを、深甚なる祝意を込めて心から歓迎いたします。

さて、大学は、将来の自分自身を築き、確立するため「自ら学ぶ」場です。自己の課題を意識し、積極的に解決する努力を通じて、知力と識見、情熱を高揚させて欲しいと強く希望します。また、社会の発展に貢献するにふさわしい人格と思想と責任を身に付ける場として、人々と幅広く交流し、協働性を養ってください。

光陰は矢の如く、学びはたやすくありません。悔いのない充実した学生生活を過していただくことを切に願います。



尚綱中学校・高等学校長
川上 清司

素直に、謙虚な姿勢で学び、
女性としての豊かな感性を身につけて

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

本校での三年間の努力や練習は、将来の職業選択において大きな意味と重みをもつでしょう。さまざまなことに興味や関心を持ち、価値観や視野を広げ、一人ひとりの個性と適性を磨いてください。また、素直で謙虚な気持ちを持って、人間性、女性としてのたしなみを学んでください。人柄や性格が能力として評価される時代にあつて、「尚綱五箇条」の精神は、人格形成の素晴らしい指針です。

入学時の感激と初心を忘れず、有意義な学校生活を送られることを期待します。



— 尚綱大学
平成16年4月7日熊本県立劇場にて

— 尚綱短期大学
平成16年4月7日熊本県立劇場にて

— 尚綱高等学校
平成16年4月8日九品寺体育館にて

— 尚綱中学校
平成16年4月8日九品寺体育館にて

— 尚綱幼稚園
平成16年4月15日尚綱幼稚園にて

平成十六年度
入学式 一歩み始めた尚綱の心

礎 いしづえ | vol.02 Contents

入学式 一歩み始めた尚綱の心	巻頭
巻頭特集【新入生インタビュー】	01
◆ 学園通信 あなたはどんな食生活をしていますか 現代食事考	04
【尚綱学園史】尚綱校創立の秘話	08
アメリカ合衆国 第一級の 日本語・文学研究者が講じた 英語と日本古典文学の学び方	09
キャンパス イベントレポート	10
平成15年度決算概要	12
平成16年度予算概要	14
平成16年度 組織機構図	15
エッセイ 「個性——人としての持ち味」	16
礎 連載コラム「環境と自分」	巻末



English!
THE SHOKETSU HEART



English!
THE SHOKETSU HEART

明日へ歩むため、
今を学び
価値観や
視野を広げ
学園生活を
謳歌します。

【尚綱大学】

先生方の熱心な指導を受けて、夢を実現できる予感



永江志帆さん
尚綱大学国文学科書道コース1年
出身校・福岡県三池高等学校

書道を学ぶための環境が整っていて、ここで頑張れば、必ず自分の力を伸ばすことができると思っています。先生方のご指導は熱心で、周囲には書道が好きな人ばかり。書道三昧の生活を送って、きつい時にも弱音をはずかしく、自分の個性を表現できる書を書けるようになり、書道の先生になるという夢の実現をめざします。

【尚綱大学】

英語の能力を向上させて、多くの資格を取得したい



永田牧子さん
尚綱大学英文学科英米文化コース1年
出身校・尚綱高等学校

英米の文化をしっかりと学んで理解し、きちんと英語を話せるようになって、外国の人に日本中を案内できる仕事に就くのが目標。大学では、TOEFLやTOEICなどを受験して、多くの資格を取得する予定です。また、原書に挑戦したり、ネイティブスピーカーの先生の授業も積極的に受講して、英語力をアップさせます。

【尚綱短期大学】

社会に出て役立つ、実践的な講義内容に魅力を感じる



中島千里さん
尚綱短期大学食物栄養専攻1年
出身校・熊本北高等学校

入学後、早速始まった調理実習で先生方の丁寧な指導を受け、就職にも役立つ実践的な知識と技術を身につけることができそうです。管理栄養士の資格取得を目指して勉強に力を入れることはもちろんですが、友人を作ったり、プライベートも充実させるつもり。この短大を選んで良かったと思える2年間となるよう、頑張ります。

【尚綱短期大学】

良妻賢母の精神を学び、女性らしさを身につけたい



中村容子さん
尚綱短期大学家政専攻1年
出身校・尚綱高等学校

短大では、「よいお母さんになる」ことを目標に、勉強に取り組みたいと思っています。高校時代と違い、講義内容は難しくなりましたが、料理や服飾関連のカ

リキラムなど、将来、家庭をもつた時に役立つことばかりで、毎日が期待でいっぱい입니다。これから新しい友人を増やし、充実した学生生活を過ごさつもりです。

【尚綱短期大学】

時間を大切に、2年間ですべての限りのことを学びたい



塚本千恵さん
尚綱短期大学幼児教育科1年
出身校・熊本高等学校

子どもの心理を学び、子どもに好かれる教師になりたいと入学しました。多様なカリキュラム編成で、幅広い分野を学習できそうだと喜んでます。先生方の

お話も役立つ内容ばかりで、今は、授業を受けることが楽しくて仕方ありません。短い2年間ですが、時間の使い方にはメリハリをつけて、充実させたいと考えています。

【尚綱高等学校】

勉強も部活も頑張って、充実した学校生活を送りたい



長迫美沙さん
尚綱高等学校1年
出身校・山鹿中学校

将来は、英語の教師になるのが夢です。この学校なら、英語をしっかりと学べると思っています。入学してみても、授業のスピードについていけないかと最初は不安も感じましたが、今は、時間を上手に使って、勉強も部活も頑張りたいと張り切っています。寮の先輩方は優しく、友達もできました。楽しい学校生活を送れそうです。

【尚綱高等学校】

将来の夢に向かって、健康に気をつけて勉強に集中します



中川真理子さん
尚綱高等学校1年
出身校・植木北中学校

歴史ある学校なので、入学当初は、規則などが厳しいのかなと緊張していましたが、優しい先生方、先輩方ばかりで安心しました。将来は、医療関係の仕事に就きたいと考えているので、3年間健康に気をつけて、勉強二筋！しかし、運動会をはじめ、学校で行われる行事などには積極的に参加して楽しみたいと思います。

【尚綱中学校】

自分の力を伸ばせる学校に入学できて、毎日が楽しい



桑原佳乃さん
尚綱中学校1年
出身校・菱形小学校

大学に書道コースがあることを知り、習字の力を伸ばしたいと思つて入学しました。同級生は、同じような目標を持っている人ばかりで話も合うし、一緒に頑張っていけそうです。読書が好きなので、大きな図書館があつて、読書の時間が設けてあるのも嬉しいです。部活ではバドミントン部に入つて、活躍したいと思っています。

「あなたはどんな食生活をしていますか」

現代食事考

豊かになった食卓 その裏側に潜む 問題を探る

食事は、生命の維持に不可欠であり、身体の働きを安定して機能させるために必要なものです。しかし「食べる」という行為の意味は、栄養を身体の中に取り込むというだけではありません。その土地の環境や自然に育まれた作物を取



り入れ、季節感を全身で感じることも非常に大切な要素なのです。しかし、近年、私たちの食生活に大きな変化が起っています。



日本人の食生活は、戦後の食糧不足時代から経済の発展、社会生活の変化を経て、欧米の食生活の水準を目標にした改善・指導が行われてきました。今日では、栄養の面でも、料理の面でも一応は豊かになったといえます。また、家電製品の進化により、調理に要する家事労働も軽減されてきました。この



ように食生活が向上していく反面、家庭外食事（外食）や、調理済み食品（インスタント食品）の増加など、食事のあり方も変化しています。その結果、家族の一人ひとりが孤立して食事をとる「孤食化」が進み、家族揃って食事をする「団らん」も失われる傾向にあります。

団らんこそが最大の「ごちそう」 年代に合わせた生活改善

その影響は、成長期の子どものちに顕著に現れています。飽食の時代といわれて久しい現代、子ど

もの栄養摂取は過剰な傾向にあり、このため、過食や拒食、偏食など、食生態学的な問題が多くなっています。団らんが失われた家庭環境では、一人で食事をすると子どもが増え、そのために、お腹は満たしているものの、心が満たされておらず、精神的な安住の場所が破壊されているといえるのです。日々成長していくために必要な栄養素を摂取するための食事は、身体の成長だけでなく、心の成長にも影響が出てくるもの。家庭でも学校でも、今、情操教育の「食育」の再構築



が必要とされているのです。生物は全て年齢を重ねて老化していきます。すると、身体全体の機能が低下し、体内代謝が衰えるだけでなく、栄養素の吸収も弱くなります。そのため、高齢者には特に食事に対しての配慮が必要となります。長生きは人生に豊かさをもたらすといいますが、どのような健康状態で長生きができるかが問題なのです。栄養摂取だけでなく、運動、休養の三つの健康要因が、生活の中どのように組み込まれるか。食事と栄養のバランスだけでなく、食後の身体活動、休息のバランスを考えた指導が大切です。

自然の恵みを 旬の時期に 食育の基本は 家庭の中にある

子どもには食育、老人には栄養指導と、食生活の改善を目指してさまざまな施策が行われていますが、重要なのは家庭での日々の食事です。昔は「台

所は家庭の薬局」ともいわれ、家族の体調や顔色を見て献立を考えてきました。我が家の食事を振り返ることが、食生活の乱れを正す第一の改善策だといえるでしょう。その土地で生産された季節の作物を食べる「地産地消」。言葉だけが先行している感があります。旬の作物には身体を生かすための薬効があります。例えば、夏に旬を迎えるキウイには

日本古来の食生活に戻すことは無理がありますが、栄養も考えながら、その土地の食文化や歴史を学び、伝達していく役割を果たすことも「食育」の重要なカギとなります。

夏に旬を迎えるキウイには吸熱、逆に唐辛子などは熱を放出し、体温を平常に保つ作用があるなど、その時期に身体が欲する食物を摂取することは、健康管理にもつながります。熊本の土地でどんな野菜が採れ、旬の時期がいつなのかを知るには、熊本の農業を知ること。また、野菜や魚などの食材は、もともと自然界の中に存在する生命だということも再認識することも重要です。



ABOUT FOOD RESEARCH

食を通して人々の健康を支えるために

Interviewer Voice

栄養士に求められている 真の役割を学ぶためのインタビュー
尚綱短期大学家政科食物栄養専攻2年 松本優美子さん

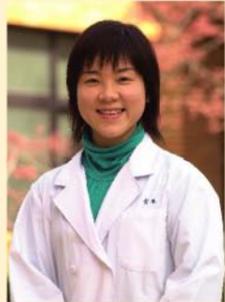
私はこれまで、栄養士とは、栄養指導と献立作成、調理を行うのが主な仕事だと考えていました。しかし、学園で「食」と「健康」のつながりの深さを学ぶうちに、私たちに求められているのは地域社会の人々の健康を支

えるという役割であると気付きました。そこで今回、学園を卒業された先輩方を訪ね、実際に社会で活動されている内容を伺うことにしました。その中から、今の私にできること、将来へ向けて実践すべきことを見えてくるのではないかと考えたのです。

訪ねた先輩方は、自らが学ぶ姿勢を保ち、さらに食を通して社会に役立つためには何が必要なのかを常に

考えていらつしゃって、大変感動しました。お話を伺ううちに、私が大きな目標としてとらえていた管理栄養士の資格取得が「ゴールではなく、社会で役立つための一つの通過点に過ぎないこと」もわかってきました。

今後は、食の面から健康を支える「栄養士」という仕事の大切さを社会に広め、人の役に立つ人間を目指して学んでいきたいと思えます。



相対する人の気持ちを 推し量れるプロを目指して

尚綱短期大学専攻科食物栄養専攻 (平成16年3月卒業) 宮本優香さん

今春、専攻科を卒業したばかりの宮本さん。5月に行われる管理栄養士の国家試験合格を目標に、猛勉強中です。専攻科のカリキュラムについて尋ねると、「短大の時

よりゆとりを感じました。しかし、その分、自分自身で学ぶべきことを探し、追求する姿勢が求められます。専門的な知識、論文を書く力が養われました」とのこと。

また、「短大の2年次には実習をしっかりと」と激励が。「実習では小学校や病院など3〜5カ所を回りますが、場所が変わると学ぶ内容も変わります。小学校では、子どもたちに食に興味をもってもらうきっかけづくりの難しさを実感。相手の気持ちを図ることができる管理栄養士になりたいと思うようになりました」と、自らの体験を話してくださいました。



実務を通して働く中で、 得られる喜びを実感

熊本市出水南共同調理場勤務 栄養士 藤本智子さん

藤本さんは、公務員試験に合格し、中学校栄養士として実務体験中。「一度、社会人を体験しているため、すぐにでも働きたいと思

本さん。この春、手計算によるカロリー計算に取り組み、その大変さを感じていた私には、「尚綱では、基本をしっかりと学んだ上で、実務に必要な事柄を徹底的に身につけられるのが素晴らしい点。社会に出てみると、役立つことばかりだと感じます」とアドバイス。

藤本さんは現在、3校分、2000食を毎日作り、安全管理や給食の時間を使つての栄養指導も行っています。「生徒たちが、直接お話しできると言ってくれる時、無条件に喜びを感じます」とときっぱり。今後は、働きながら管理栄養士資格取得を目指していくそうです。

一生を通して続けられる やりがいを感じる仕事

介護老人保健施設(ヘルシーブレイ) 十六 勤務 管理栄養士 相藤恵子さん



「施設を利用される方の食事管理や献立作成、栄養指導、施設外の方に向けて栄養教室などを行っています」と相藤さん。短大卒業後、栄養士として2年間の実務を経験し、「もっと知識を深め

たい」との思いから、管理栄養士の資格を取得しました。現在、毎日12パターン×3食分のメニューを作ると聞いて、驚きました。相藤さんは「食は生なり」を基本に私たちが旬や郷土料理を取り入れるなどの工夫を行うことで、食べる楽しみを味わっていただき、食を通して元氣になつてもらえることが一番のやりがいなのだそう。

「社会に出た後は、自ら学び続ける努力が必要。私は、卒業後も短大時代の先生方に尋ねながら取り組んできました。一生続けられる仕事ですから」と笑顔で話してくださいました。

自らのスキルを生かして、 チーム医療の一員に

日本赤十字社熊本健康センター勤務 管理栄養士 矢野圭子さん



「管理栄養士は、検査データをもとに、健康支援に携われるところが魅力です」実務経験後、国家試験に合格した経験を持つ矢野さん。栄養カウンセリングを通して、実際に健康への意識を高めていく

受診される方や患者様とお会い出来るのが、最大の喜びだと話されます。「栄養カウンセリングは、食事の支援以外に「コミュニケーション能力」も求められます。相手を理解し、支持していくにはどのようなアプローチが必要かと考え始めると、心理学など幅広い分野について、学ぶ意欲がわいてきます」とやりがいも伝わってきます。

日本では、管理栄養士の役割として医師や看護師、薬剤師等と同等に対応できるチーム医療が導入されています。「情報をキャッチし、自らのスキルが発揮できるこの仕事に誇りを感じます」と話す矢野さんの言葉で、私は大きくうなずきました。

より高度な知識や技術を備えたスペシャリストを養成

栄養士、管理栄養士の育成を図る尚綱短期大学食物栄養専攻、専攻科。当学園の卒業生たちは、現在、県内における栄養士の70%を占めており、それぞれの現場で「食」を通して人々の健康を考え、支えるという大きな役割を担って活躍しています。

学生時代、学園の整った設備と教師陣のもとで培った知識や技術を、地域の人々の健康維持のために実践指導し、啓もうしているのです。

それは、老人保健施設など福祉社会の発展に寄与し、また、病院や学校給食などでは、多くの人々の食生活の基礎を支えることにつながっています。

当学園の卒業生たちが社会に及ぼす影響の大きさを考え、また、今後も、地域社会において大変重要な「食と健康」の啓もうを続け、寄与し続けるために、私たちは卒業生たちがこれまでに切り拓いてきた道を、より確かな力で歩むスペシャリストの育成を図ることが必要であると考えています。

そこでは、今以上に高度な知識、実践力を身につけることができるカリキュラムの構築が必要です。近年の科学発展に対応するためにも、

4年制大学化の実現が急務であると考え、検討を重ねています。(尚綱短期大学 副学長 太田直一)

尚綱校創立の秘話

今回は尚綱学園の原点であった尚綱校が誕生しました頃のことをお話します。

尚綱校が済々養附属女学校として誕生したのは、明治二十一年(1888)年四月(五月開校式)のことでした。この時の入学者は二十三名でしたが、明治三十二年(1899)年には三百四十八名を数えるようになりました。

さて、この女学校が誕生するに



昇町校舎正面玄関
2階は講堂、右の建物は教室(明治四十年)

あたつては、その母体となるものがありました。明治十九(1886)年頃から、済々養の創立者であり、同時に養長でもあった佐々友房の夫人静(シゲ)が、角力町の自宅で十二名ぐらいの少女たちに編物や洋裁を教えていました。翌明治二十(1887)年になって、昇町にあった普通学校の校舎(敷地四百三十五坪余、建坪三十坪)を四百三十五円で買い取り、学校らしい体裁を整えることになりました。これが母体となつて済々養附属女学校へ発展したのです。

明治二十四(1891)年十月十六日、済々養などの四校が合併して私立九州学院(同三十年廃校)が誕生し、同年十月二十四日、附属女学校は分離独立して、尚綱女学校と称することになりました。この校名「尚綱」の発案者は、当時の教頭合志林蔵でした。この言葉

は、中国の古典「中庸」に引用された「詩経」の一節にあります。昔から道徳の極致として数多くの人に愛誦されていました。

このような理念に基づいて誕生

しましたが、当初から経営はなかなか困難でした。普通学校買い取りにかかった資金も百五十円を売主からの借入金とし、残りを他から借金して支払ったものでした。経費の補助にと、教師と生徒がつになつて、養蚕を行いました。教師たちは、桑の耕作・施肥、生徒たちは桑摘み・蚕の床替えをしました。また、養蚕の季節になると、教室はおろか、校長室までも桑の葉が積みまれ、みんなで甲斐々々しく働きました。

創立当初は生徒の募集にも随分と苦労したようです。教頭合志林蔵は、はじめは済々養の関係を頼りに内藤校長とともに各地を訪れ、戸別訪問して勧誘をしていました。また、合志がかつて勤務した大分県では、かれが知己などに

生徒勧誘をお願いしています。それで大分県からの入学者も増加するようになりました。こうして次第に入学者も増加するようになりました。

今回、紹介したのは、誕生当時のほんの一部分の出来事です。もつともつと大変な苦労があったものと思います。先人の労苦を無にすることなく、私たちは二十世紀に生きる尚綱学園を構築していかなければならないと思います。



教室(明治四十年頃)

アメリカ合衆国第一級の 日本語・文学研究者が講じた 英語と日本古典文学の学び方

英語を自由にこなし得るようになるための英語教育と学び方、日本で生まれた漢詩短冊を題材とする古典文学と日本文化の一端が生きて語り継がれた。

わずか三時間足らずの講義が学生たちや先生方に大きなインパクトを与えた。

ラビノヴィッチ(Rabinovitch, Judith Nancy)教授は尚綱大学の試みを深く理解され、招請を快くお受け下さった。12月17日と18日の二日、

わたり、英文学科には「Is Learning a Foreign Language Just a Matter of Technique?」の課題について英語



の講義を、また国文学科向けには「平安時代の漢詩短冊の詳細」について日本語の講義がなされた。

英語の講義を受講する機会に恵まれない学生達にも良く理解されるようにと、受講者のためにあらかじめ送り届けて下さった詳細なノートに則して、平易な英語で講義が進められた。学生達の表情をうかがいつつ、時折日本語の説明を加えて理解を促されたこともあって、学生達は予期以上にリラックスして聴講できた。

講義終了後には、幾人もの学生が教壇に群れ、ラビノヴィッチ先生を囲んでこもごも質問や会話を試みていた。

また、翌日の国文学科向けの講義は、英語を母国語とする外国人



とはとても思えないほど正確で流暢な日本語で、日本固有の漢詩短冊の成り立ちと歴史を、小笹喜三氏の漢詩短冊コレクションを題材として、非常に興味深い講義を提供された。

先生自身が収集され、はるばる合衆国から持参された漢詩短冊を

資料として展示されたことも、先生の授業に対する熱意のあらわれとして受講者に深い感銘を与えたであろう。展示された漢詩短冊の実は、学生達の興味を喚起し、講義終了後も延々と質疑応答や意見交換が続けられた。

ラビノヴィッチ先生の講義は、学生達にとってきわめて貴重な経験となつたに相違ない。

ラビノヴィッチ教授 Rabinovitch, Judith Nancy

【プロフィール】

ワシントン州立大学日本語・文学科を最優秀で卒業後、文部省奨学生として京都大学文学部に留学。次いでハーバード大学大学院で軍記物などを研究し哲学博士号を取得。現在モンタナ大学語学部の日本語・文学科主任教授をつとめ、日本の伝統文化と古典文学の研究のために度々来日している。



高等学校・中学校

卒業式

高等学校は3月1日(月)、中学校は3月3日(水)に、いずれも九品寺にて卒業式典が行われました。高等学校では343名が学び舎を巣立ち、中学校では17名が新たなスタートを迎えました。



創立記念文化祭

5月1日(土)、九品寺にて「尚綱学園創立116周年記念式典」が行われました。式典後は、ステージが中学・高校の文化祭として生徒たちの発表の場と変わり、ギター・マンドリン部や琴部による演奏、演劇部の舞台などに観客席の生徒たちは、終始なごやかな雰囲気の中に包まれていました。



全国高校生詩のコンクール大賞受賞

全国508校、5875点の中から、宮崎祐子さんの作品が大賞を受賞しました。



宮崎祐子さん
(平成15年度尚綱高校卒業)
福井県丸岡町文化振興事業団による中野重治記念文学奨励賞「第十二回全国高校生詩のコンクール」。この春尚綱高校を卒業した宮崎さんが、在学中に応募した詩「朝」で、見事、大賞を受賞し、3月26日に同町で行われた表彰式に出席しました。
「國語の先生に勧められて応募したのですが、大賞と聞いてびっくり。卒業前の大きなプレゼントになりました」と宮崎さん。「心が健康だから書ける詩」と評価されたことが一番嬉しかったのだそうです。
「今後は、古典と日本史を勉強し、国語の教科書を作る仕事に就きたい」と話してくれました。

マフパで滑ってきた自転車の息切れが今頃まで四階までの長い階段を登りおろすと肺のあたりに重さと軽い痛みを覚えたまだ冷たい朝の空気が残る教室へ入ると誰も来ない「一番乗り」誰もいないのに妙に緊張して息を整えてから席についた

深い深、溜息
一日間私を待っていた冷たい机に頬をつける均に並んだ同じつくりの机たち
ちよん三十九個

ああ あともう少ししたらこの似たような同じ机に全然違う三十九人が座る朝練をするテニス部の音
剣道部の声
黒板にはまだ金曜日の日付けと日直

「朝」
月は4月で私はまだこのクラスに慣れない時間はじれったいくらいゆくり進むこのまま誰も来なければいいこのまま一人でいたいのだこの青く淋しい朝私はひっそりと息をする

いっそ無機物になつてしまいたい。ここに並んだ机、壁、黒板みたいに。喋らなくて笑わなくて何も感じなくて人が入ってきて私と彼女はお互いに少しびつくりする
ああ
私はやっぱり無機物なんかじゃない。どうしよう、どうしようと思っただけで感情は揺れて内心とてもビクビクしているけど「おはよう」私は小さくあ、さつをする

エアロビック世界選手権大会 入賞

第15回エアロビック世界選手権大会にて大村智美(高校1年)・沙織(中学3年)さんが入賞しました。

○平成16年4月17日(土)・18日(日)
○東京体育館
【ユース女子シングル部門・準優勝】大村沙織
【ユーストリオ部門・3位】大村沙織・大村智美



大学・短期大学

卒業式

大学と短期大学の卒業式は3月19日(金)、熊本県立劇場で厳かに執り行われました。卒業生は大学の国文学科31名、英文学科21名、短期大学の家政科233名、幼児教育科188名と専攻科の25名。それぞれ、先生方や学友達と過ごした思い出を抱きつつ、新たな一歩を踏み出した記念すべき1日となりました。



第25回県民文芸賞

第25回県民文芸賞、現代詩部門にて上原千里さん(尚綱大学国文学科)が見事一席に入選しました。



上原千里さん
(尚綱大学国文学科
国語・国文学コース1年)

「サクラマスの一生涯」
サクラマスという魚がいるこの魚は不思議な魚だ幼名はヤマメというのだが、幼魚の時なわばり争いに勝つたものだけが、ヤマメと名乗れ、生まれた河で一生涯らすことが出来るではそれに負けてしまった幼魚はどうなるのだろうか
なんと海へくだるのだそして生まれたかわより何倍も危険な海で何年間も暮らすのだそしてそこで勝ち残ったものだけが、ヤマメなどは狭いものにならない程大きな体の、サクラマスとなるそうだが同じ場所生まれ育つのにヤマメとはこうまで違うサクラマスの生涯
ただ私は勇気つけられる一人の人間もこんな可能性を無限に秘めているのではないかもまだ変わるのではないかな具体的な夢のない私だが、夢ができたサクラマスのように生きたいと

学位授与

坂本美代子教授
論文題目「蛋白質比の相違がOLETFラットの腎機能に及ぼす影響」医学博士(福岡大学)平成十五年十月七日授与
井上芳恵講師
論文題目「大型店撤退の現状と地域の対応策及び都市計画における今後の対策展開に関する研究」学術博士(奈良女子大学)平成十六年三月二十四日授与

幼稚園

修了式

3月17日(水)、幼稚園で明るくのびのびと過ごした園児達95名は、少し緊張した面持ちで式典に参列しました。新1年生への期待を胸に、みんな元気いっぱい巣立っていきました。



附属幼稚園園舎新築決定

去る5月27日開催の理事会・評議員会において附属幼稚園園舎新築を含む予算案が承認されました。老朽化した園舎の新築は懸案になっておりましたが、文部科学省の幼稚園施設整備補助金交付の見通しを得て新築決定に踏み切ることとなりました。来年2月竣工予定で近く着工の予定です。

平成15年度決算概要

学園事務局 経理課

1 はじめに

学校法人尚綱学園の平成15年度決算は、監事および公認会計士の法定監査を経て、平成16年5月27日の評議員会・理事会に報告し承認されました。その決算の概要につきまして、ここに掲載しました計算書類の中から「消費収支計算書」をもとに、予算と対比しながらご説明いたします。

この消費収支計算書は、学生生徒納付金や補助金等の帰属収入と、人件費や教育研究経費等の消費支出との均衡状態を明らかにし、学園全体の経営状態を把握するためのものです。ただし、学校法人の永続的維持のため必要不可欠となる資産の源泉収入を消費支出に充当させないために基本金への組入額を帰属収入から差し引いて消費収入とするという学校法人会計固有の会計処理を行っております。

2 消費収入の概要

まず収入は、帰属収入全体に占める割合が75%と最も高い学生生徒納付金において予算を982万円下回りました。これは、年度当初に予測した学生生徒数に対し、大学と短期大学において実際の学生数が約30名少なかったことによるものです。この学生生徒納付金以外では全ての収入科目において予算を上回りました。手数料収入はその大部分を占める入学検定料が受験者数の増加により前年実

3 消費支出と収支の概要

一方支出では、人件費および教育研究経費等あらゆる費目で支出の削減に取組んだことにより全ての支出科目において予算を下回りました。このうち最大の支出費目である人件費につきましては給与改定や若干の職員減少により、予算を2178万円下回る12億8611万円

4 おわりに

ここまで「消費収支計算書」をもとに平成15年度決算のあらましをご説明いたしました。私学を取り巻く環境が年々厳しさを増していく中であつて、尚綱学園がより一層魅力のある学校となるには将来の姿のキーワードである「革新と深化」をさらに徹底して推進していくことがますます重要となります。その裏付けとなる健全な学園財政を維持・確保しつつ、持続的な学園改革を推進するために教育研究設備を充実させる一方で、収入確保のための積極的な財務戦略を展開してまいりたいと考えています。

また、これより2回目となります財務諸表の開示も更なる内容の充実と努め、学校運営の状況がよりご理解いただけるよう努力してまいりますので、引き続き皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

資金収支計算書 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

単位:千円(千円未満切捨)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,634,035	1,624,206	9,828	人件費支出	1,309,730	1,279,036	30,693
手数料収入	30,329	36,178	-5,849	教育研究経費支出	359,875	326,311	33,563
寄付金収入	4,700	6,863	-2,163	管理経費支出	82,093	69,939	12,153
補助金収入	439,000	453,743	-14,743	借入金等利息支出	37,502	37,502	0
資産運用収入	11,409	12,820	-1,411	借入金等返済支出	136,781	136,780	1
資産売却収入	300	505	-205	施設関係支出	31,322	21,802	9,519
事業収入	100	129	-29	設備関係支出	35,087	29,711	5,375
雑収入	31,117	39,080	-7,963	資産運用支出	154,000	153,302	697
前受金収入	400,750	408,251	-7,501	その他の支出	103,164	103,791	-627
その他の収入	165,354	163,246	2,108	予備費	20,000	-	20,000
資金収支調整勘定	-472,462	-472,529	67	資金支出調整勘定	-25,000	-22,526	-2,473
前年度繰越支払資金	674,064	674,064	-	次年度繰越支払資金	674,143	810,907	-136,764
収入の部合計	2,918,697	2,946,558	-27,861	支出の部合計	2,918,697	2,946,558	-27,861

貸借対照表 (平成16年3月31日)

単位:千円(千円未満切捨)

資産の部				負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減	科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	11,076,942	11,088,996	-12,054	固定負債	1,411,203	1,531,052	-119,849
有形固定資産	5,169,919	5,332,172	-162,252	長期借入金	866,830	993,610	-126,780
土地	985,603	985,603	0	退職給与引当金	544,373	537,442	6,930
建物	3,100,479	3,207,254	-106,774	流動負債	586,416	640,406	-53,989
構築物	89,562	93,641	-4,078	短期借入金	126,780	136,780	-10,000
教育研究用機器備品	215,817	265,475	-49,657	未払金	22,526	34,727	-12,200
その他の機器備品	40,784	57,229	-16,444	前受金	408,251	432,462	-24,210
図書	737,672	722,968	14,703	預り金	28,858	36,437	-7,578
車両	0	0	0	負債の部合計	1,997,619	2,171,458	-173,839
その他の固定資産	5,907,022	5,756,824	150,198	資本金の部			
借地権	300	300	0	科目	本年度末	前年度末	増減
敷金	132	132	0	第1号基本金	7,923,828	7,784,413	139,415
電話加入権	2,484	2,484	0	第3号基本金	154,542	150,179	4,363
施設利用権	451	920	-469	第4号基本金	148,000	148,000	0
出資金	8,906	8,906	0	基本金の部合計	8,226,370	8,082,592	143,778
長期貸付金	20,145	20,399	-253	消費収支差額の部			
退職給与引当特定預金	550,011	550,005	5	科目	本年度末	前年度末	増減
減価償却引当特定資産	1,700,031	1,600,018	100,013	翌年度繰越消費収入超過額	2,188,242	2,092,449	95,792
施設設備引当特定資産	3,470,017	3,423,477	46,539	消費収支差額の部合計	2,188,242	2,092,449	95,792
第3号基本金引当資産	154,542	150,179	4,363	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	12,412,233	12,346,500	65,732
流動資産	1,335,290	1,257,504	77,786	3. 退職給与引当金の額の算定方法は次のとおりである。 大学、短大の教職員に係る退職給与引当金については期末要支給額482,384,250円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。また、高校、中学、幼稚園の教職員に係る退職給与引当金については期末要支給額 385,774,538円から私学退職金団体よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。			
現金預金	810,907	674,064	136,843	4. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入を行うこととなる金額 857,773,927円			
未収入金	40,067	105,219	-65,151	5. 通常の買貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースのうち、平成10年4月以降締結したものは、次のとおりである。			
有価証券	480,466	478,084	2,382	リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高	
仮払金	3,848	135	3,712	教育研究用機器備品	4,712,400円	2,911,440円	
資産の部合計	12,412,233	12,346,500	65,732	その他の機器備品	630,000円	325,500円	

(注記)

1. 減価償却額の累計額の合計額 3,231,188,507円
2. 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。
土地 447,486,344円

消費収支計算書 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

単位:千円(千円未満切捨)

消費収入の部				消費支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,634,035	1,624,206	9,828	人件費	1,307,895	1,286,114	21,780
手数料	30,329	36,178	-5,849	教育研究経費	558,418	493,570	64,847
寄付金	4,700	7,133	-2,433	管理経費	127,080	117,186	9,893
補助金	439,000	453,743	-14,743	借入金等利息	37,502	37,502	0
資産運用収入	11,409	12,820	-1,411	予備費	20,000	-	20,000
資産売却差額	300	505	-205	消費支出の部合計	2,050,895	1,934,373	116,521
事業収入	100	129	-29	当年度消費収入超過額	-15,818	95,792	-
雑収入	31,117	39,228	-8,111	前年度繰越消費収入超過額	2,092,449	2,092,449	-
帰属収入合計	2,150,990	2,173,944	-22,954	翌年度繰越消費収入超過額	2,076,630	2,188,242	-
基本金組入額合計	-115,914	-143,778	27,864				
消費収入の部合計	2,035,076	2,030,166	4,909				

② 環境と自分 | 連載コラム 礎

ある町に移り住もうとやってきた若者が、公園で憩う老人に尋ねた。
 「この町は住みよい町ですか？」
 老人は反対に質問した。
 「お前さんの町はどうだった？」
 「気に入らない人ばかりでだから移りたいんです。」
 「この町も同じだよ。」
 若者は落胆して去っていった。
 しばらくして別の若者がやってきて同じことを尋ねた。
 老人は同じように問い返すと若者は
 「ええ親切な人ばかりで暮らしやすいんですが、訳あって引越したいんです。」
 老人は答えた「この町も同じだよ。いい人が多くて住みよい町だよ。」
 お互い日常生活において周りの人は自分を映す鏡で
 自分の言動、態度がそのまま自分にはね返ってくる。
 だから周りの人がいいも悪いもまずは自分次第
 肝心なのはお前さんの態度だよ——と老人が教えている。
 環境がよい悪いというが
 環境とはある程度自分の反映である
 環境と自分とは断続しておらず
 相互に影響し合っているからである。
 環境が悪い場合は自分に原因があることが多い
 自分の変化は想像以上に環境を変える。



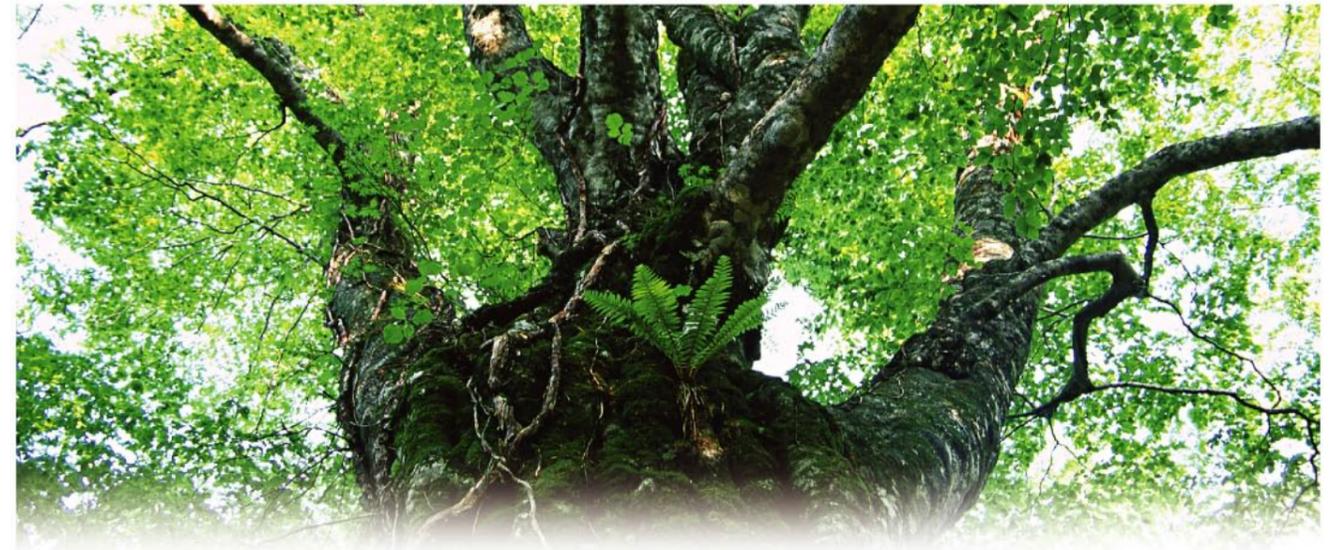
Voice of Staff 編集後記

本格的な夏を前に、創刊2号の発行を迎えることができました。ご一読いただいた感想は、いかがでしたでしょうか。

今回、私たちは、当学園の門をくぐった若い人々の輝きあふれる姿を、さまざまな角度からご紹介することができればと考えました。特に、この4月には、新たに出会った生徒と学生たちの躍動感、みずみずしい感性に触れる

ことができ、感銘を受けたばかりです。また、教育の現場に立つ者として、それぞれが個性を発揮し、未来へ向って羽ばたこうとする瞬間の、一つひとつのシーンに立ち会うことができる幸せを感じています。

これからも、そのような若い人たちのあふれる力を、誌面でお伝えしていきたいと決意を新たにしています。



◆ エッセイ 個性——人としての持ち味

戦

後の日本の教育は個性の重視を強調する余り生命線である社会との関わりがなおざりにされてきた。感謝や報恩の気持ち、他者優先という考えなど望むべきもない人間が増えていく。まさに自己中心的個人主義の横行である。

個性をはき違えると単なる個人のががままや身勝手な言動を是認してしまうことになる。他人と異なるうとする個性、集団の中で自立とうとする個性は自負心に過ぎない。自負は利己心に直結し公的な領域への崩壊につながっていく。基礎基本なくして個性はない。個性も又制限と束縛の中で完成される。訓練なき個性、磨かざる個性は「野生」に他ならない。

強制と禁止を排し個性を尊重し過ぎた結果個性ある人間はかえって少なくなった。個性は広く社会に認められるものでなければならぬ。一般に特色というのは人並みなこと、当然のこととした上で出てくるものであり平均的なこともしないで、最小限の義務も果たさないので、特色だけを出そうとするのは愚か

なることであり滑稽でしかない。人間としてのベースが貧弱だったら個性も又お粗末である。表面に表れた違いだけが決して個性ではない。おとなしくてもいい、目立たなくてもいい、自分の内部に自分なりのものを見方善悪や美醜に対する判断の仕方、生きていく原理ができているものが個性である。それ故頑なで扱いにくく個性には必ずつらさが伴う。

養老孟司は「バカ」の壁の中で「若い人」にあなたの個性を伸ばせなんて馬鹿なことは言わない方がいい。それよりも親の気持ちや友達の気持ちがわかるか、ホームレスの気持ちやわかるか、というふうな問いかけをしていく方が余程まともな教育ではないか。

（高翔中学 高等学校長 川上清司）

皆様のオリジナルエッセイの投稿を募集しています

オリジナルエッセイであれば、特にテーマや特定のジャンルまた、応募資格も問いません。本文800字前後にてお願いいたします。（随時募集）応募の際には必ず氏名、住所、電話番号を明記してください。作品は本誌上への掲載をもって発表と換えさせていただきます。

● 作品の宛先・お問い合わせ

尚綱学園事務局 広報室宛 〒862-8678 熊本県熊本市九品寺2丁目6番78号
 メールでの応募も受け付けております ◆[メールアドレス] kohou@shokei-gakuen.ac.jp